

令和4年9月9日

焼津市指定管理者選定委員長 様

焼津市経済部指定管理者運営評価委員長

大本 裕一

焼津市経済部指定管理者運営評価委員会報告書

施設名	焼津市駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）
事業年度	令和3年4月1日から令和4年3月31日まで
指定管理者	株式会社ブルーアースジャパン
担当者	漁港振興課（深層水担当）

委員会報告事項	評価
<p>令和4年8月30日に本委員会を開催し、令和3年度の焼津市駿河湾深層水体験施設（アクアスやいづ）の運営について、指定管理者の事業報告及びヒアリングを経て、審議を行った。</p> <p>令和3年度のアクアスやいづの年間延べ利用者数は、前年度より1,928人増加し67,644人の利用者数であった。主な要因として、前年度から続く新型コロナウイルス感染症の影響により利用制限や時短営業を実施した中、自主事業であるカルチャー事業を拡充したことにより利用者の増加につながった。</p> <p>収支は、新型コロナウイルス感染症の影響がある中、収入は増加に転じ、支出については、営業日数の増加にともなう費用の増加もあり、光熱水費、販促費などの削減により費用を抑えるなどの経営努力を行ったが、光熱水費の高騰の影響からマイナス収支となった。</p> <p>運営全般としては、経費削減による経営努力や、自主事業の拡充を積極的に行っており、コロナ禍の状況下、利用者数の増加など運営の改善へ向けた努力は評価できる。</p> <p>また、利用者アンケートを通じて利用者からの要望、苦情、相談を迅速・丁寧に対応しており、昨年度に引き続き良好な評価を獲得し、利用者満足度が高い適正な運営を継続している。</p> <p>今後も、新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況が予想されるが、アクアスやいづの深層水体験施設としての特徴を活かし、近隣クラブとの差別化を図り、会員や利用者の利用促進に取り組み収支の改善に努められたい。</p> <p>以上、深層水体験施設（アクアスやいづ）の運営については、本委員会として委員全員「適正」であるとの結論に達した。今後も健全経営に向けた運営と、幅広い年齢層の会員獲得に向け様々な取り組みが積極的に展開されることを期待する。</p>	適正